

*当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	無期限	
運用方針	長期安定的なリターン獲得を目指して、海外および国内の深い企業調査を通じ、①付加価値の高い産業、②圧倒的な競争優位性、③長期的な潮流の3つの基準を満たす「構造的に強靱な企業 [®] 」を選定し、確信度が高いと考えられる20～30銘柄を厳選し長期投資を行います。	
主運用対象	農 林 中 金 (パートナーズ) お お ぶ ね グ ロー バ ル (長期厳選)	農林中金(パートナーズ)とおおぶねグローバル(長期厳選)マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	農 林 中 金 (パートナーズ) お お ぶ ね グ ロー バ ル (長期厳選) マザーファンド	主として北米(米国、カナダ)、欧州(ドイツ、イタリア、フランス、スペイン、ベルギー、オランダ、オーストリア、ポルトガル、フィンランド、アイルランド、イギリス、スイス、スウェーデン、デンマーク、ノルウェー)、日本の取引所に上場されている株式に投資し、投資信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。
組入制限	農 林 中 金 (パートナーズ) お お ぶ ね グ ロー バ ル (長期厳選)	株式への実質投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	農 林 中 金 (パートナーズ) お お ぶ ね グ ロー バ ル (長期厳選) マザーファンド	北米、欧州、日本の株式を主要投資対象とします。
分配方針	基準価額水準、市況動向等を勘案して、委託会社が決定するものとします。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないこともあります。	

運用報告書 (全体版)

第3期

(決算日 2023年3月15日)

農林中金〈パートナーズ〉 おおぶねグローバル (長期厳選)



「おおぶね」の受益者の皆様へ

平素は格別のお引立てに預かり厚く御礼申し上げます。

さて、当ファンドは2023年3月15日に第3期の決算を行いましたので、期中の運用報告等をご報告申し上げます。

運用状況に関する問い合わせ窓口

(電話番号) 03-3580-2050

<受付時間> 営業日の午前8時から午後4時まで

<https://www.nvic.co.jp/>

 Norinchukin Value Investments Co., Ltd.

農林中金バリューストメンツ株式会社

〒100-0011 東京都千代田区内幸町二丁目2番3号 日比谷国際ビル14階

【運用報告書の表記について】

・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	基準価額			株組入比率	純資産総額
		税金	込配	み金 期騰落		
(設定日)	円			円	%	百万円
2020年3月19日	10,000			—	—	1,000
1期(2021年3月15日)	14,026			23	40.5	1,856
2期(2022年3月15日)	14,265			0	1.7	4,944
3期(2023年3月15日)	16,004			27	12.4	7,843

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

(注) 当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	基準価額		株組入比率
		騰	落率	
(期首) 2022年3月15日	円		%	%
	14,265		—	92.2
3月末	15,853		11.1	92.3
4月末	15,463		8.4	92.2
5月末	15,091		5.8	94.5
6月末	14,650		2.7	94.3
7月末	15,712		10.1	94.4
8月末	15,557		9.1	94.3
9月末	14,801		3.8	94.5
10月末	16,076		12.7	94.3
11月末	15,995		12.1	94.5
12月末	15,097		5.8	95.4
2023年1月末	15,850		11.1	95.3
2月末	16,201		13.6	95.1
(期末) 2023年3月15日		16,031	12.4	95.4

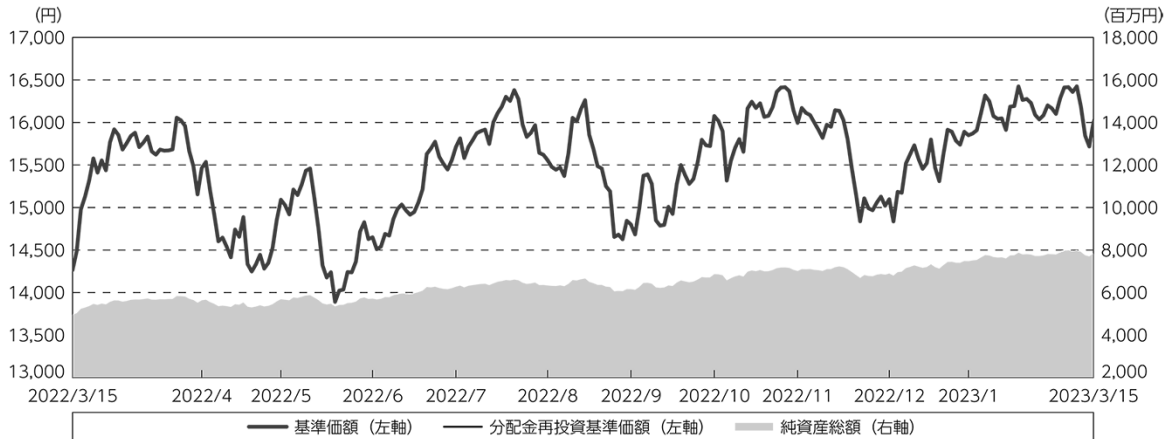
(注) 期末の基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しております。

○運用経過

(2022年3月16日～2023年3月15日)

期中の基準価額等の推移



期 首：14,265円

期 末：16,004円 (既払分配金(税込み):27円)

騰落率： 12.4% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額は、期首(2022年3月15日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- (注) 当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

○基準価額の主な変動要因

当期の当ファンドの分配金再投資基準価額は12.4%の上昇となりました。

対象期間中の当ファンドのポートフォリオ企業は、DISNEYやMCCORMICK等の下落がマイナス寄与したものの、HERMESや信越化学工業等の上昇がプラス寄与しました。

投資環境

2022年は、各国の金融・財政政策のターゲットがパンデミックからの経済回復から、明確にインフレ抑制へとシフトし、FRB（米連邦準備制度理事会）を中心に大幅な利上げが行われました。こうした環境下、特に2022年前半は金利先高観の下で金利の居所が定まらず、高いバリュエーションがつけられた銘柄を中心に世界の株式市場は大きく下落しましたが、金利の居所が見えてきた2022年後半にかけては落ち着きを取り戻しました。2023年に入ると、FRBによる利上げペース鈍化が好感されて上昇する局面もありましたが、2023年3月にはシリコンバレーバンク破綻等による金融システム不安の広がりが嫌気されるなど、引き続き不透明感のある投資環境となっています。

当ファンドのポートフォリオ

（ベビーファンド）

当ファンドは、「農林中金〈パートナーズ〉おおぶねグローバル（長期厳選）マザーファンド」受益証券を高位に組み入れて運用を行いました。

（マザーファンド）

主として北米（米国、カナダ）、欧州（ドイツ、イタリア、フランス、スペイン、ベルギー、オランダ、オーストリア、ポルトガル、フィンランド、アイルランド、イギリス、スイス、スウェーデン、デンマーク、ノルウェー）、日本の取引所に上場されている株式に投資し、投資信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行いました。また、投資期間におけるポートフォリオの株式への投資割合は、概ね高位に保ちました。

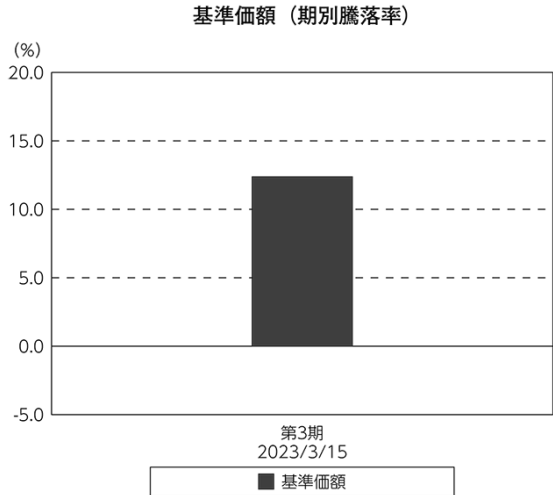
当ファンドでは、①高い産業付加価値と②圧倒的な競争優位性、③長期的な潮流の3つの基準を満たす「構造的に強靱な企業[®]」を選定するため、投資先企業や投資候補先企業への訪問・面談を行うことはもとより、グローバル競合分析の観点から現地訪問（通常年は年間約70社程度）を行いながら地道に分析・面談を行うことを投資活動の基本としています。企業への投資判断に際しても、これらのグローバルな投資活動を通じて得られる知見や洞察をもって、当ファンド投資先企業のグローバルな競争上の立ち位置等を理解したうえで判断を加えていくことが重要と考えています。

直近1年間では全売却3件（日本電産、シスメックス、GEBERIT）、新規投資3件（ユニ・チャーム、FERRARI、NESTLE）を実施した結果、ポートフォリオ企業は25社となっています。

今後もグローバルな視座と基準をもって、企業価値を切り口とした分析活動と投資先企業訪問を行い、受益者の皆様にご報告して参ります。

当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドにつきましては、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等は設けておりません。



(注) 基準価額の騰落率は分配金（税込み）込みです。

分配金

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向等を勘案し、1万口当たり27円（税込み）とさせていただきます。

なお、収益分配金に充てなかった収益につきましては、信託財産に留保し元本と同様の運用を行っております。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項 目	第3期
	2022年3月16日～ 2023年3月15日
当期分配金	27
(対基準価額比率)	0.168%
当期の収益	27
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	6,003

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下四捨五入して算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

○今後の運用方針

（ベビーファンド）

引き続き、ファンドの基本方針に則り、「農林中金〈パートナーズ〉おおぶねグローバル（長期厳選）マザーファンド」受益証券を原則として高位に組み入れて運用を行います。

（マザーファンド）

引き続き、長期安定的なリターン獲得を目指して、海外および国内の深い企業調査を通じ、①付加価値の高い産業、②圧倒的な競争優位性、③長期的な潮流の3つの基準を満たす「構造的に強靱な企業[®]」を選定し、確信度が高いと考えられる20～30銘柄を厳選し長期投資を行います。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2022年 3 月16日～2023年 3 月15日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円	%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(－)	(－)	委託した資金の運用の対価
（投信会社（成功報酬））	(－)	(－)	
（ 販 売 会 社 ）	(46)	(0.298)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（ 受 託 会 社 ）	(5)	(0.032)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	11	0.073	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（ 株 式 ）	(11)	(0.073)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	0	0.003	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（ 株 式 ）	(0)	(0.003)	
(d) そ の 他 費 用	15	0.098	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(4)	(0.024)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	(2)	(0.012)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ 印 刷 費 用 ）	(9)	(0.055)	印刷費用は、法定開示資料の印刷に係る費用
（ そ の 他 ）	(1)	(0.007)	その他は、信託事務の処理等に要するその他の諸費用
合 計	77	0.504	
期中の平均基準価額は、15,528円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

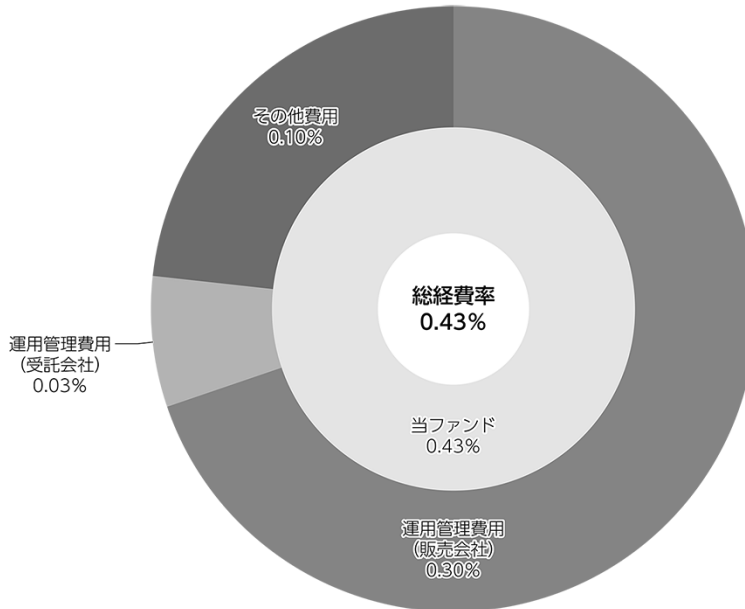
(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は0.43%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

(注) 当期においては成功報酬は発生していません。

○売買及び取引の状況

(2022年3月16日～2023年3月15日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
農林中金〈パートナーズ〉おおぶねグローバル（長期厳選） マザーファンド	1,769,138千口	2,929,342千円	475,854千口	791,876千円

○株式売買比率

(2022年3月16日～2023年3月15日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期	
	農林中金〈パートナーズ〉おおぶねグローバル（長期厳選） マザーファンド	
(a) 期中の株式売買金額	4,518,103千円	
(b) 期中の平均組入株式時価総額	6,091,671千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.74	

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注) 外国の取引金額は、各月末（決算日の属する月については決算日）の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した金額の合計です。

○利害関係人との取引状況等

(2022年3月16日～2023年3月15日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2022年3月16日～2023年3月15日)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2022年3月16日～2023年3月15日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2023年3月15日現在)

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
農林中金〈パートナーズ〉おおぶねグローバル（長期厳選） マザーファンド	3,300,948	4,594,231	7,881,864

○投資信託財産の構成

(2023年3月15日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
農林中金〈パートナーズ〉おおぶねグローバル（長期厳選） マザーファンド	千円 7,881,864	% 99.9
コール・ローン等、その他	6,072	0.1
投資信託財産総額	7,887,936	100.0

(注) 比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

(注) 農林中金〈パートナーズ〉おおぶねグローバル（長期厳選） マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（6,069,490千円）の投資信託財産総額（7,887,865千円）に対する比率は76.9%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=134.62円、1ユーロ=144.54円、1スイスフラン=147.25円、1スウェーデンクローナ=12.88円、1デンマーククローネ=19.41円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2023年3月15日現在）

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	7,887,936,465
農林中金〈パートナーズ〉おおぶねグローバル（長期厳選） マチーフアンド（評価額）	7,881,864,153
未収入金	6,072,312
(B) 負債	44,888,290
未払収益分配金	13,232,245
未払解約金	6,072,312
未払信託報酬	21,249,920
その他未払費用	4,333,813
(C) 純資産総額(A－B)	7,843,048,175
元本	4,900,831,544
次期繰越損益金	2,942,216,631
(D) 受益権総口数	4,900,831,544口
1万口当たり基準価額(C/D)	16,004円

(注) 当ファンドの期首元本額は3,466,469,944円、期中追加設定元本額は1,889,882,187円、期中一部解約元本額は455,520,587円です。

(注) 1口当たり純資産額は1.6004円です。

○損益の状況（2022年3月16日～2023年3月15日）

項 目	当 期
	円
(A) 有価証券売買損益	667,382,367
売買益	747,507,433
売買損	△ 80,125,066
(B) 信託報酬等	△ 25,583,733
(C) 当期損益金(A+B)	641,798,634
(D) 前期繰越損益金	120,397,207
(E) 追加信託差損益金	2,193,253,035
(配当等相当額)	(1,229,851,349)
(売買損益相当額)	(963,401,686)
(F) 計(C+D+E)	2,955,448,876
(G) 収益分配金	△ 13,232,245
次期繰越損益金(F+G)	2,942,216,631
追加信託差損益金	2,193,253,035
(配当等相当額)	(1,232,340,798)
(売買損益相当額)	(960,912,237)
分配準備積立金	748,963,596

(注) 損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程（2022年3月16日～2023年3月15日）は以下の通りです。

項 目	2022年3月16日～ 2023年3月15日
a. 配当等収益(経費控除後)	68,829,363円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	346,692,783円
c. 信託約款に定める収益調整金	2,193,253,035円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	346,673,695円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	2,955,448,876円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	6,030円
g. 分配金	13,232,245円
h. 分配金(1万口当たり)	27円

○分配金のお知らせ

1 万口当たり分配金（税込み）	27円
-----------------	-----

○お知らせ

約款変更について

2022年3月16日から2023年3月15日までの期間に実施いたしました約款変更はございません。

農林中金〈パートナーズ〉おおぶねグローバル（長期厳選） マザーファンド

運用報告書

第3期（決算日 2023年3月15日）
（2022年3月16日～2023年3月15日）

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	2020年3月19日から原則無期限です。
運用方針	長期安定的なリターン獲得を目指して、海外および国内の深い企業調査を通じ、①付加価値の高い産業、②圧倒的な競争優位性、③長期的な潮流の3つの基準を満たす「構造的に強靱な企業 [®] 」を選定し、確信度が高いと考えられる20～30銘柄を厳選し長期投資を行います。
主要運用対象	北米、欧州、日本の株式を主要投資対象とします。
組入制限	株式への投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

ファンド概要

主として北米（米国、カナダ）、欧州（ドイツ、イタリア、フランス、スペイン、ベルギー、オランダ、オーストリア、ポルトガル、フィンランド、アイルランド、イギリス、スイス、スウェーデン、デンマーク、ノルウェー）、日本の取引所に上場されている株式に投資し、投資信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。

運用にあたっては、徹底したボトムアップアプローチにより構造的に強靱な企業を見出し、当該企業の本源的価格を算出して妥当なバリュエーションレベルで長期集中投資を行います。また、運用の効率化を図るため、株価指数先物取引等を利用する場合があります。

ただし、資金動向、市況動向の急激な変化が生じたときなどによっては、上記の運用ができない場合があります。

【運用報告書の表記について】

・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

○設定以来の運用実績

決 算 期	基 準	価 額		株 組 入 比 率	純 資 産 額
		期 騰 落	中 率		
(設定日)	円		%	%	百万円
2020年3月19日	10,000		—	—	1,000
1期(2021年3月15日)	14,596		46.0	87.4	1,918
2期(2022年3月15日)	15,208		4.2	90.8	5,020
3期(2023年3月15日)	17,156		12.8	94.9	7,881

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

(注) 当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額		株 組 入 比 率
		騰 落	率	
(期 首)	円		%	%
2022年3月15日	15,208		—	90.8
3月末	16,904		11.2	92.3
4月末	16,492		8.4	92.2
5月末	16,101		5.9	94.4
6月末	15,637		2.8	94.2
7月末	16,774		10.3	94.3
8月末	16,615		9.3	94.1
9月末	15,814		4.0	94.3
10月末	17,179		13.0	94.1
11月末	17,099		12.4	94.3
12月末	16,146		6.2	95.2
2023年1月末	16,955		11.5	95.1
2月末	17,335		14.0	94.8
(期 末)				
2023年3月15日	17,156		12.8	94.9

(注) 騰落率は期首比です。

○運用経過

（2022年3月16日～2023年3月15日）

基準価額の推移

当期の当ファンドの基準価額は12.8%の上昇となりました。

基準価額の変動要因

対象期間中の当ファンドのポートフォリオ企業は、DISNEYやMCCORMICK等の下落がマイナス寄与したものの、HERMESや信越化学工業等の上昇がプラス寄与しました。

投資環境

2022年は、各国の金融・財政政策のターゲットがパンデミックからの経済回復から、明確にインフレ抑制へとシフトし、FRB（米連邦準備制度理事会）を中心に大幅な利上げが行われました。こうした環境下、特に2022年前半は金利先高観の下で金利の居所が定まらず、高いバリュエーションがつけられた銘柄を中心に世界の株式市場は大きく下落しましたが、金利の居所が見えてきた2022年後半にかけては落ち着きを取り戻しました。2023年に入ると、FRBによる利上げペース鈍化が好感されて上昇する局面もありましたが、2023年3月にはシリコンバレーバンク破綻等による金融システム不安の広がりが嫌気されるなど、引き続き不透明感のある投資環境となっています。

当ファンドのポートフォリオ

主として北米（米国、カナダ）、欧州（ドイツ、イタリア、フランス、スペイン、ベルギー、オランダ、オーストリア、ポルトガル、フィンランド、アイルランド、イギリス、スイス、スウェーデン、デンマーク、ノルウェー）、日本の取引所に上場されている株式に投資し、投資信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行いました。また、投資期間におけるポートフォリオの株式への投資割合は、概ね高位に保ちました。

当ファンドでは、①高い産業付加価値と②圧倒的な競争優位性、③長期的な潮流の3つの基準を満たす「構造的に強靱な企業[®]」を選定するため、投資先企業や投資候補先企業への訪問・面談を行うことはもとより、グローバル競合分析の観点から現地訪問（通常年は年間約70社程度）を行いながら地道に分析・面談を行うことを投資活動の基本としています。企業への投資判断に際しても、これらのグローバルな投資活動を通じて得られる知見や洞察をもって、当ファンド投資先企業のグローバルな競争上の立ち位置等を理解したうえで判断を加えていくことが重要と考えています。

直近1年間では全売却3件（日本電産、シスメックス、GEBERIT）、新規投資3件（ユニ・チャーム、FERRARI、NESTLE）を実施した結果、ポートフォリオ企業は25社となっています。

今後もグローバルな視座と基準をもって、企業価値を切り口とした分析活動と投資先企業訪問を行い、受益者の皆様にご報告して参ります。



○今後の運用方針

引き続き、長期安定的なリターン獲得を目指して、海外および国内の深い企業調査を通じ、①付加価値の高い産業、②圧倒的な競争優位性、③長期的な潮流の3つの基準を満たす「構造的に強靱な企業[®]」を選定し、確信度が高いと考えられる20～30銘柄を厳選し長期投資を行います。

○1万口当たりの費用明細

(2022年3月16日～2023年3月15日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	円 12 (12)	% 0.073 (0.073)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	0 (0)	0.003 (0.003)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	5 (4) (1)	0.031 (0.024) (0.007)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 その他は、信託事務の処理等に要するその他の諸費用
合 計	17	0.107	
期中の平均基準価額は、16,587円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2022年3月16日～2023年3月15日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国 内	上場	千株 106	千円 743,625	千株 33	千円 288,739
	アメリカ	百株 839 (159)	千米ドル 10,037 (-)	百株 185	千米ドル 2,211
外	ユーロ		千ユーロ		千ユーロ
	ドイツ	18	986	9	509
	フランス	3	378	4	621
	オランダ	94	2,004	—	—
国	スイス	219	千スイスフラン 3,848	42	千スイスフラン 1,955
	スウェーデン	973 (1,728)	千スウェーデンクローナ 11,658 (398)	495 (432)	千スウェーデンクローナ 5,441 (743)
	デンマーク	85	千デンマーククローネ 7,119	4	千デンマーククローネ 420

(注) 金額は受け渡し代金。

(注) ()内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○株式売買比率

(2022年3月16日～2023年3月15日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	4,518,103千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	6,091,671千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.74

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注) 外国の取引金額は、各月末（決算日の属する月については決算日）の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した金額の合計です。

○利害関係人との取引状況等

(2022年3月16日～2023年3月15日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況（2022年3月16日～2023年3月15日）

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

○組入資産の明細

(2023年3月15日現在)

国内株式

銘柄	株数	期首(前期末)	当期		末
		株数	株数	評価額	評価額
		千株	千株		千円
化学 (40.6%)					
信越化学工業	11.3		16.8		339,444
ユニ・チャーム	—		58		294,756
機械 (20.5%)					
SMC	3		4.7		320,305
電気機器 (—%)					
日本電産	10.9		—		—
シスメックス	11.7		—		—
小売業 (19.1%)					
セブン&アイ・ホールディングス	36		50.3		297,373
サービス業 (19.8%)					
セコム	23.3		38.9		309,099
合計	株数・金額	96	168		1,560,978
	銘柄数<比率>	6	5		<19.8%>

(注) 銘柄欄の()内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。

(注) 評価額欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

外国株式

銘柄	株数	株数	期末		業種等	
			評価額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円		
AMPHENOL CORP-CL A	219	281	2,183	294,006	電気機器	
COPART INC	148	332	2,307	310,687	情報・通信	
COSTCO WHOLESALE CORP	30	47	2,273	306,085	小売業	
WALT DISNEY CO/THE	123	235	2,196	295,727	サービス業	
MCCORMICK & CO-NON VTG SHRS	168	302	2,174	292,676	食料品	
NIKE INC-CL B	130	183	2,188	294,603	その他製品	
ROLLINS INC	253	324	1,164	156,771	サービス業	
S&P GLOBAL INC	42	65	2,173	292,582	サービス業	
SHERWIN-WILLIAMS CO/THE	69	98	2,143	288,548	化学	
TEXAS INSTRUMENTS INC	96	128	2,261	304,462	電気機器	
VERISK ANALYTICS INC	89	122	2,221	299,124	サービス業	
VISA INC-CLASS A SHARES	82	97	2,130	286,795	その他金融	
ZOETIS INC	87	135	2,232	300,528	医薬品	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	1,543 13	2,357 13	27,652 -	3,722,600 <47.2%>	
(ユーロ…ドイツ)			千ユーロ			
RATIONAL AG	24	34	2,034	294,047	機械	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	24 1	34 1	2,034 -	294,047 <3.7%>	
(ユーロ…フランス)						
HERMES INTERNATIONAL	13	12	2,168	313,380	小売業	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	13 1	12 1	2,168 -	313,380 <4.0%>	
(ユーロ…オランダ)						
FERRARI NV	-	94	2,317	335,000	輸送用機器	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	- -	94 1	2,317 -	335,000 <4.3%>	
ユーロ計	株数・金額 銘柄数<比率>	38 2	141 3	6,520 -	942,428 <12.0%>	
(スイス)			千スイスフラン			
GIVAUDAN-REG	4	7	2,075	305,576	化学	
GEBERIT AG-REG	28	-	-	-	金属製品	
NESTLE SA-REG	-	202	2,167	319,231	食料品	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	32 2	209 2	4,243 -	624,807 <7.9%>	
(スウェーデン)			千スウェーデンクローナ			
ATLAS COPCO AB-B SHS	372	2,147	24,117	310,630	機械	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	372 1	2,147 1	24,117 -	310,630 <3.9%>	
(デンマーク)			千デンマーククローネ			
COLOPLAST-B	120	201	16,482	319,917	精密機器	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	120 1	201 1	16,482 -	319,917 <4.1%>	
合計	株数・金額 銘柄数<比率>	2,106 19	5,056 20	- -	5,920,383 <75.1%>	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の〈 〉内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

○投資信託財産の構成

(2023年3月15日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株式	7,481,361	94.8
コール・ローン等、その他	406,504	5.2
投資信託財産総額	7,887,865	100.0

(注) 比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

(注) 当期末における外貨建純資産(6,069,490千円)の投資信託財産総額(7,887,865千円)に対する比率は76.9%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=134.62円、1ユーロ=144.54円、1スイスフラン=147.25円、1スウェーデンクローナ=12.88円、1デンマーククローネ=19.41円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2023年3月15日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	7,895,360,180
コール・ローン等	402,550,108
株式(評価額)	7,481,361,271
未収入金	7,494,217
未収配当金	3,954,584
(B) 負債	13,568,280
未払金	7,495,236
未払解約金	6,072,312
未払利息	732
(C) 純資産総額(A-B)	7,881,791,900
元本	4,594,231,845
次期繰越損益金	3,287,560,055
(D) 受益権総口数	4,594,231,845口
1万口当たり基準価額(C/D)	17,156円

(注) 当ファンドの期首元本額は3,300,948,022円、期中追加設定元本額は1,769,138,577円、期中一部解約元本額は475,854,754円です。

(注) 2023年3月15日現在の元本の内訳は以下の通りです。

・農林中金〈パートナーズ〉おおぶねグローバル(長期厳選) 4,594,231,845円

(注) 1口当たり純資産額は1.7156円です。

○損益の状況 (2022年3月16日~2023年3月15日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	71,889,783
受取配当金	69,330,630
受取利息	2,746,154
その他収益金	2,382
支払利息	△ 189,383
(B) 有価証券売買損益	654,313,499
売買益	1,041,498,158
売買損	△ 387,184,659
(C) 保管費用等	△ 1,980,564
(D) 当期損益金(A+B+C)	724,222,718
(E) 前期繰越損益金	1,719,155,122
(F) 追加信託差損益金	1,160,203,643
(G) 解約差損益金	△ 316,021,428
(H) 計(D+E+F+G)	3,287,560,055
次期繰越損益金(H)	3,287,560,055

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

○お知らせ

約款変更について

2022年3月16日から2023年3月15日までの期間に実施いたしました約款変更はございません。